

【教育・学術・研究／大学・専門学校】

城西国際大学大学院 松島桂樹 様



城西国際大学大学院 経営情報学研究科 起業マネジメント専攻 中小企業診断士登録養成課程の松島先生は、ビジネススクールのeラーニングツールとしてサイボウズ Live を活用しています。

ビジネススクールの講義予定や課題の共有が円滑に——城西国際大学大学院



城西国際大学大学院 松島桂樹 様

——サイボウズ Live を利用中の活動について、ご紹介ください。

城西国際大学大学院経営情報学研究科 起業マネジメント専攻(修士課程) 中小企業診断士登録養成課程でビジネススクールを開講しています。そのeラーニングツールとして、サイボウズ Live を活用しています。

——サイボウズ Live をどのように使っていますか？

サイボウズ Live では、以下の機能を使って履修生と情報を共有しています。

グループイベント：授業予定を掲載する

掲示板：履修生に連絡をする

メッセージ：個人に連絡する

ToDo リスト：課題提示とレポートを受け取る

共有フォルダ：参考資料を共有する

――なぜサイボウズ Live を活用することになったのでしょうか？

大学では e ラーニングツールがあらかじめ用意されており、教務情報や資料の共有、メッセージ交換、課題・成績管理ができます。しかし、e ラーニングツールの機能は、大学によって異なります。

私は非常勤講師として大学ごとに異なる e ラーニングツールを使っていますが、その使い分けが負担になっています。大学という環境に依存しない情報共有ツールがあればと思っていました。

e ラーニングツールとしては、掲示板、資料のアップロード／ダウンロード、授業のスケジュール管理機能が必須です。そしてコラボレーションツールの多くは、これらの機能を備えています。つまり、教育専用ツールとしてコラボレーションツール（グループウェア）を活用してもまったく問題がないのです。

こうした考えの基、私が講師を務めるビジネススクールでは、サイボウズ Live で履修者と情報共有をしています。大学院を含む少人数のグループでは、サイボウズ Live のようなクラウドサービスを使う方が効率的です。

――サイボウズ Live の導入前は、どのようにして履修生と情報を共有していましたか？

それまではメーリングリストを使っていましたが、メールアドレスの管理が煩雑でした。履修生がアドレスを変更した場合、管理者がアドレスを修正しなければいけません。

メールアドレスを本人が変更・修正できる仕組みが良いと思っていました。サイボウズ Live はグループに参加しているメンバーが個別にプロフィールを変更・修正可能なので、管理の手間がなくなります。

The screenshot displays the cybozu Live interface for a group titled "城西-生産マネジメント2012". At the top, there is a search bar for "グループ内を検索する". Below it is a navigation bar with icons for "トップページ", "イベント", "ToDoリスト", "掲示板", "共有フォルダ", "メンバー名簿", and "設定".

The main content area is divided into several sections:

- イベント (Events):** Lists two events:
 - 12/6/9(土) 14:40-18:10: 授業: ①経営環境 18:20-19:50: 授業: ②販売
 - 12/6/16(土) 14:40-18:10: 授業: 商品開発 18:20-19:50: 授業: 生産
- メンバー (Members):** Shows a list of members, including "松島 桂樹" from "武蔵大学".
- グループ概要 (Group Summary):** Includes a "リンク集" (Link Collection) section with the note "共有リンクはありません".
- 最近の更新 (Recent Updates):** Features a "掲示板" (Bulletin Board) section with a table of posts:

投稿内容	投稿者	投稿日時
挨拶・自己紹介トピック	松島 桂樹	6/3 (日)
はじめははじめ	松島 桂樹	6/2 (土)
中小企業のIT入門マガジン...	松島 桂樹	4/25 (水)
参考資料	松島 桂樹	4/23 (月)
連絡・雑談トピック	松島 桂樹	3/17 (土)
はじめてサイボウズLiveを...	松島 桂樹	3/17 (土)
- ToDoリスト (ToDo List):** Shows a "ToDoリスト" section with the note "新着情報はありませぬ".

——特に使っている機能はなんですか？

主に「グループイベント」を活用しています。昨年は ToDo リストに資料を添付していましたが、今はグループイベントのコメント欄に資料を添付しています。予定されている授業と資料の関連性が明確になりますし、コメント欄には課題を書き込んで回答を返信してもらうこともできます。

大学院の授業で使うレジユメの用途は、課題を議論するためのものです。履修者全員がレジユメを共有できる仕組みがあれば、レジユメをコピーして配布する必要がなくなります。

ちなみに本授業は社会人のみが受講しており、全員が PC を持ち込んでいますから、サイボウズ Live でレジユメを共有してもまったく問題ありません。

——サイボウズ Live の導入で仕事や生活はどう変わりましたか？

授業以外での情報共有が円滑になりました。授業の課題はゼミの前に出しますが、それがサイボウズ Live を通じてすぐに履修生に伝わるので、本当に便利です。

——最後に一言お願いします。

iPad 向けアプリがあると、より活発に使えると思います。よろしくお願いします。

——ありがとうございました。